

おすすめ本を しょうかい 紹介します

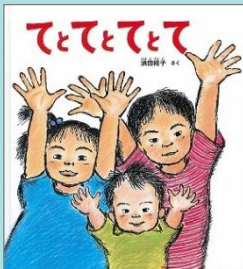


2025

6

月号

1〜2年生くらいから



『てとてとてとて』
浜田 桂子／さく 福音館書店

すごいんだよ、
わたしたちのて

ごはんを食べる、
ものをもつ、
おとをならす。
手っていろいろなことが
できるね。ほかにどんな
ことができるかな？

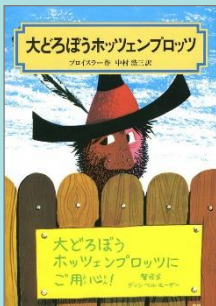


『ちょびひげらいおん』
長 新太／作 絵 あかね書房

このひげ
もうたいへん！

とってもながいひげをもつ、
へんならいおんがいた。
ひるねをしていたらへびが
らいおんのひげをたべはじめ
ちゃった！

どうぼうを
つかまえるぞ



『大どろぼうホッツェンプロッツ』
プロイスラー／作 トリップ／絵 中村 浩三／訳 偕成社

大変！おばあさんの大切な
コーヒーひきが、ホッツェン
プロッツに盗まれた。2人の
少年と大どろぼうのちえ
くらべがはじまる！
全3冊のシリーズ。



『かえるがみえる』
まつおか きょうこ／さく 馬場 のぼる／え こぐま社

かえるがみえる、
かえるにあえる、
かるがかえる、
かえるがふえる…
思わず自分でも
言いたくなっちゃう

ことばあそびが
いっぱい！

5〜6年生くらいから



『霧のむこうのふしぎな町』
柏葉 幸子／作 比呂美／絵 講談社

たどりついたのは
知らない町

水玉もようのかさの案内で、
きりの谷にやってきたリナ。
ふしぎな町でへんてこりんな
住人と過ごした夏休みの物語。



『シンドバットの冒険』
ルドミラ ゼーマン／文 絵 脇 明子／訳 岩波書店

ドキドキ、わくわくが
とまらない

船乗りシンドバッドがクジラ
の島やダイヤモンドの谷で
勇気と知恵をはたらかせて
困難に立ち向かっていきます。



編集：袋井市立袋井図書館